安全にお使いいただくために必ずお守りください

この「取扱説明書」は、操作方法とあなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、
本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しています。
よくお読みの上、内容を理解してからお使いください。

 警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容をしめしています。

全　般　取り付け、接続、点検の作業は、専門知識のある人が実施してください。
感電、ケガ、火災の恐れがあります.
移動、給油、部品の交換はエアー源を切り、電源スイッチを切ってください。
思わぬ始動でケガの恐れがあります。

環　境　爆発性雰囲気、引火性ガスの雰囲気、腐食性の雰囲気、水のかかる場所では使用しないでください。

接　続　指定された電源電圧以外の使用はしないで下さい。
故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。
表示された使用圧力以外で使用しないでください。
最高使用圧力以上で使用しますと、各部の磨耗や破損が発生し、破壊や動作不良の原因になります。
また、最低使用圧力以下で使用しますと、所定の推力が発生せずスムースな動作が得られない等の不具合が発生することがあります。

運　転　運転中、可動部に指や手を入れないでください。
手を挟まれケガの恐れがあります。

改　造　修理、分解、改造は行わないでください。
ケガの恐れがあります。

 注意　誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

全　般　警告ラベルを剥がさないでください。
危険個所が分からなくなり、ケガの原因となることがあります。

開　梱　本機を箱から取り出すときは、取っ手を持って取り出してください。

設　置　ぐらついた台や、傾いた所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。

接　続　圧縮空気の質
ゴミ、水分、塩分、劣化したコンプレッサー油やオイルカーボン粒子等を含むドレンおよび腐食性ガスを含有する圧縮空気は、パッキン類や各部品を傷めて、動作不良や、破損の原因となりますので、清浄な圧縮空気を使用してください。

運　転　髪の毛、ネクタイ、ブレスレット、着衣の袖等を可動部に垂らさないでください。
引き込まれてケガの原因になることがあります。
停電時や、コンプレッサーが故障した場合バルブを閉めるか、空気源を外してください。
突然の再起動によるケガの原因となることがあります。
刃物およびガイドパイプの交換時はバルブを閉めて交換してください。
交換時誤ってフットスイッチを踏むとケガの原因となることがあります。
ケーブルの剥きカスが落下せずに機械に詰まった場合、バルブを閉めてから剥きカスを取り除いてください。
取り除くときに誤ってフットスイッチを踏むとケガの原因になることがあります。
安全カバーを外したまま運転しないでください。
手を挟まれケガの原因になることがあります。

破　棄　本機を破棄する場合は、一般産業廃棄物として破棄してください。

1. ご使用になる前に

この度は、当社製「シース・ストリップ機　ST・MAC　タッチセンサーシリーズ」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をご一読の上、適正且つ安全にご使用くださいますようお願い致します。
また、取扱上のご不明な点については、当社またはお買い求めになった販売会社にお問い合わせ下さい。お問い合わせの際、製品のシリアル番号を明示してください。シリアル番号は機械後部の名板に記載されております。

商品をお受取になったら次のことを確認してください。

- □ 注文した商品でしょうか？
- □ 運送中にダメージを受けた痕跡、又は外観上に損傷はないか確認してください。
- □ 商品と共に付属品を確認してください。
- □ 付属品リスト

品　名	数量	備　　考
電源コード	1本	
フットスイッチ	1個	
チューブ	1本	青色（プラグ付き）が1本
V型アルミアングル	1本	
取扱説明書（本書）	1部	

仕　　様

ストマック　タッチセンサーシリーズ　（駆動方式エアー＋電気制御）

品　名	ST200V5 TOUCH	ST300V5 TOUCH
フルスリップ長	3～200mm	3～300mm
セミストリップ長	200～500mm	300～500mm
ケーブル径	Φ2～19mm	
外形寸法　☆	W280XD640XH270mm	W280XD640XH270mm
質量	26kg	28kg
電源	AC100V　50Hz/60Hz	
空気圧	0.49～0.69MPa（5～7kgf/cm2）	
空気量　※	9.2 L/ストローク	13.5 L/ストローク

※　空気量は、空気圧0.59MPa(6kgf/cm2)の時の1ストロークの値
☆　外形寸法には、ネジ、つまみなどの突出部は含まれていません。
注　材質によりストリップできないものもございますので、ご確認ください。

2. 各部の名称

［ストマック前面］

写真 1

① **安 全 カ バ ー**
インターロックが付いています。

② **ス ラ イ ダ ー**
ケーブルを真中にして左右から
ブレードが入ります。

③ **チャッキング装置**
ストリップ作業時ケーブルを
チャックし保持します。

④ **カス取りＢＯＸ**
払い落とされたストリップカスが
溜まるBOXです。
本体側にマグネットキャッチャーが
ついていて、作動中は外さないでください。

⑤ **TOUCH･FOOT切り替えスイッチ**

⑥ **カ ウ ン タ ー**
作動すると加算します。
下の黒い突起部を押すと0に戻ります。

⑦ **電 源 ス イ ッ チ**
Ｉ側に倒すと電源がON
O側に倒すと電源がオフ

⑧ **ワンタッチ継手**
反転装置用エアーシリンダーの空気口です。

⑨ **タッチセンサー用プラグ**
上記のV型アルミアングルを取り付ける時、
センサーからの電線をはずしてください。

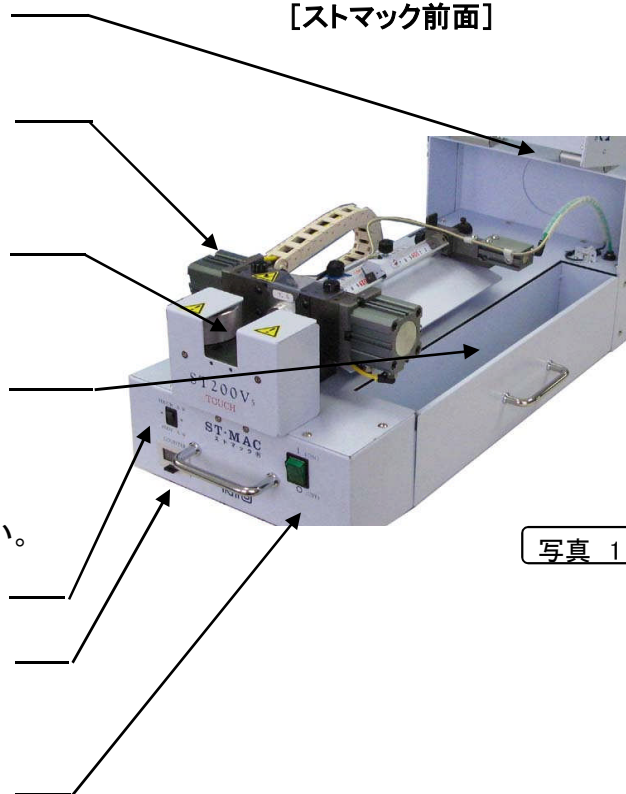
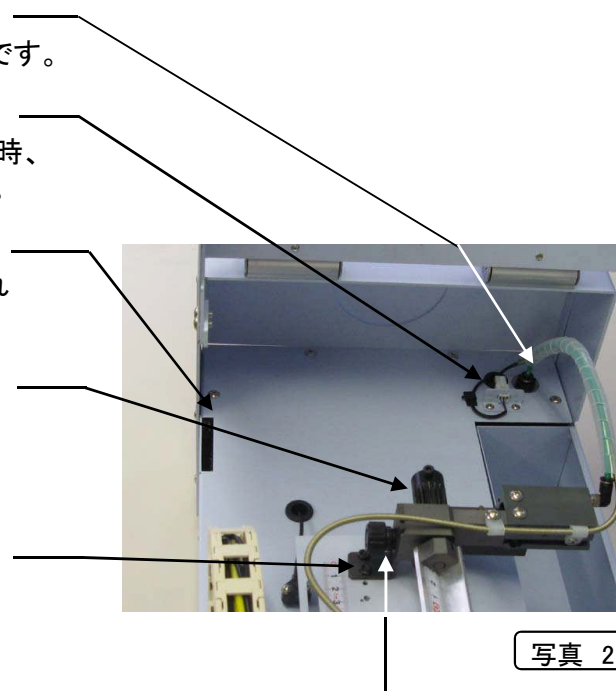
⑩ **インターロック用マイクロスイッチ**
安全カバーを開けた時、電気が遮断され
作動しません。

写真 2

⑪ **カス取り反転装置**
ストリップ後アルミのアングルが
右に90° 反転し、ストリップカスを
払い落とします。

⑫ **L型金具**
反転装置や、V型アルミアングルを
保持している金具です。

⑬ **プラスチックノブ**
反転装置の上下位置を決め、決まれば
位置を固定するためのノ ブです。

V型アルミアングルの取り付けも、この
ノ ブを使います。

⑭ **ストッパー**
突き当て寸法でストリップ
長さを調整します。

⑮ **ストローク調整用ノブ**
スライドストロークを調整します。
ゲージに合わせて、移動させてください。

⑯ **タ ッ チ セ ン サ ー**
ストッパー手前に付いている黒い
ブロックです。

⑰ **ブレード押さえのプラスチックノブ**

⑱ **ブレード押え**

⑲ **スライダー用カバー**
ガイドパイプの浮き上がりを保持します。

⑳ **チャッキング用カバー**

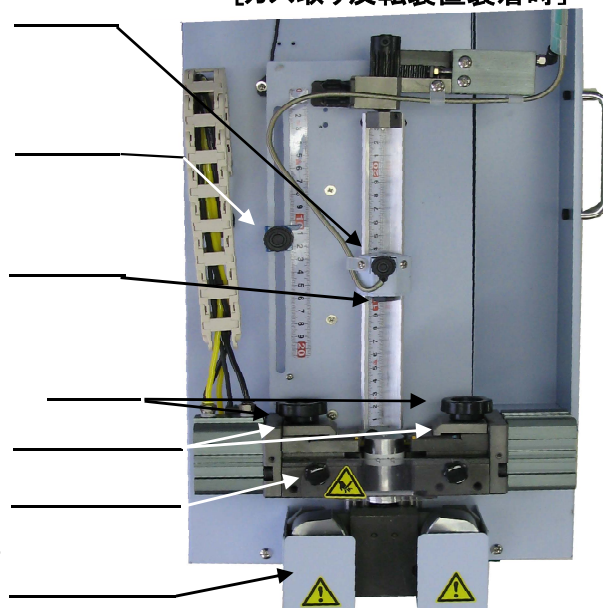



写真 3

㉑ **窓**
安全カバー後面にあり、V型アルミ
アングルが移動時通る窓です。
V型アルミアングルを取り付けた時は、
窓のカバーは、外してください。

㉒ **電源コード用メタルコンタクト**
適正方向に差込ネジを締めてください。

㉓ **フットスイッチ用メタルコンタクト**
適正方向に差込ネジを締めてください。

㉔ **フットスイッチ**
切替スイッチをFOOT側にし、スイッチを
踏むと作動します。

㉕ **ヒューズホルダー**

㉖ **ボ ー ル バ ル ブ**
機械本体(ストマック)へ入るエアーの
開閉をします。
チュブとの繋ぎ部は、ワンタッチ継手
になっています。

㉗ **ハ ン ド ル**
前面と後面に各1個付いています。
移動時には、必ず取っ手を持って移動
してください。

写真 4

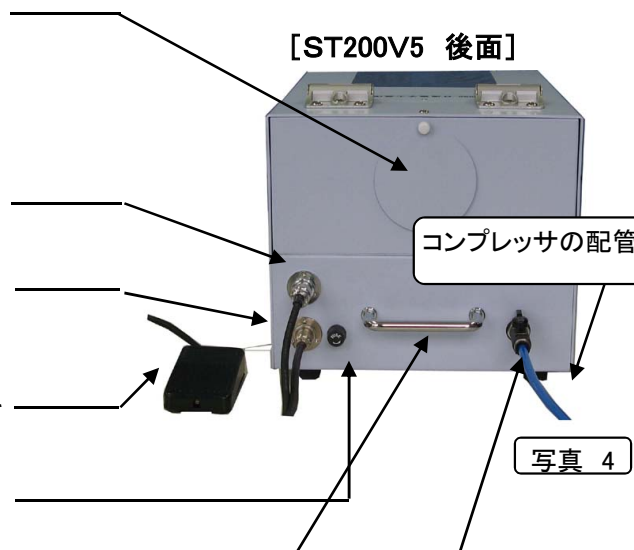



写真 5

3. コンプレッサとの接続　（写真　4,5を参照）

（1）　**エアーチューブ**

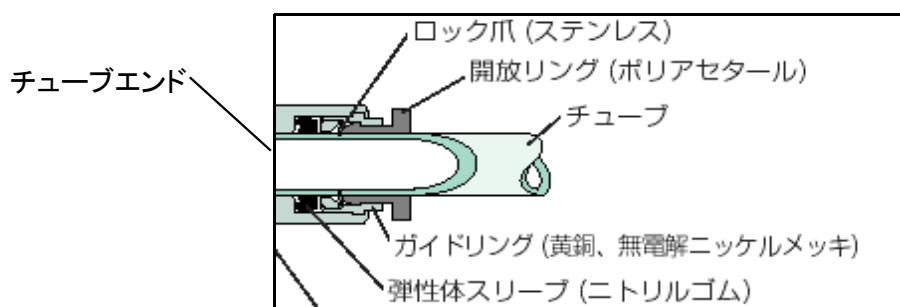
㉖ ボールバルブを閉じたまま、青いチューブを差し込んでください。
青いチューブの反対側についているプラグをコンプレッサーよりの配管に繋いでください。
次に、ボールバルブのコックを開けてください。

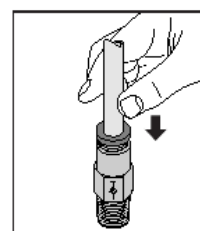
（2）　**電　　　　源**

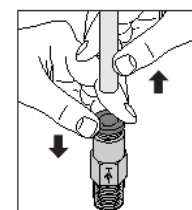
電源プラグの付いたコードを㉒　電源コード用メタルコンタクトに繋いでください。

（3）　**フットスイッチ**

フットスイッチのコードを㉔　フットスイッチ用メタルコンタクトに繋いでください。
⑤切り替えスイッチをTOUCH、FOOTいずれかの方に入れてください。
TOUCH側にすれば、ストッパーに併設いるタッチセンサーに通電されます。
ストッパー手前の黒いブロック（タッチセンサー）が押されてことにより機械は作動します。
（この場合、フットスイッチを踏んでも作動しません）
また、FOOT側にした場合、タッチセンサーは利きませんから、ただのストッパーで
フットスイッチを踏むと作動します。

4. チューブの着脱方法

（1）　**チ ュ ー ブ の 装 着**

ボールバルブ及び継手は、チューブをチューブエンドまで
差し込むだけでロック爪が固定、弾性体スリーブが
チューブの外周をシールします。

（2）　**チューブの取り外し**

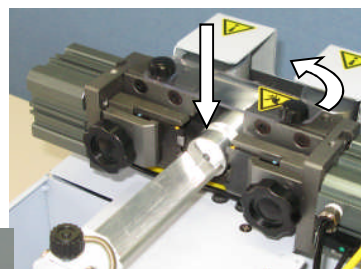
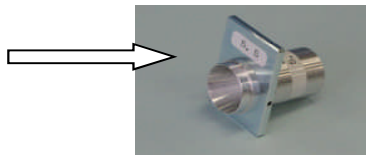
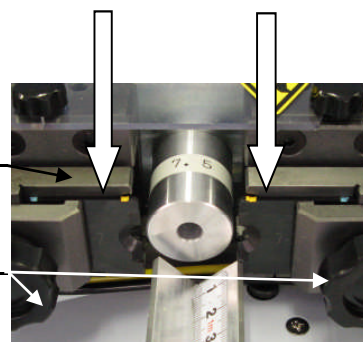
チューブを取り外す場合、開放リングを押すことにより
ロック爪が開き、チューブを抜くことができます。
取り外しの際は、必ずエアーを止めてから行なってください。

（3）ストマック本体、及びフットスイッチを移動するときは、必ずチューブを
外して移動してください。

5. コンプレッサエアーについて

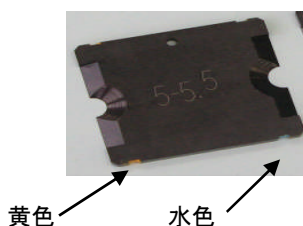
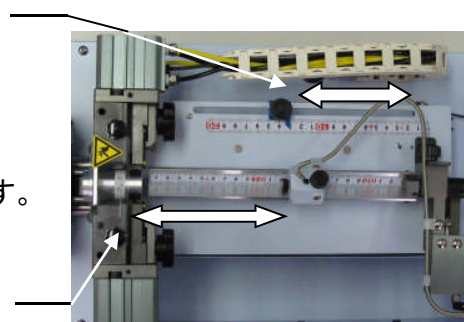
ストマックの動力源は、コンプレッサーです。
コンプレッサーエアーは、必ずクリーンエアー（水分、ダスト、油分を除去したエアー）を
お使いください。
クリーンエアーを、お使いいただかないとエアーシリンダーやフットスイッチの故障の原因
になります。
エアー圧は、ストマックの入り口で0.6～0.8MPaを確保してください。

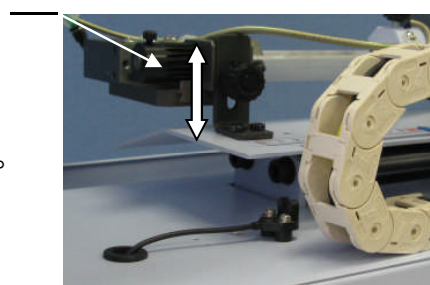
6. ガイドパイプ、ブレードの取り付けとストリップ寸法の設定方法

(1) 安全カバー①を開ける

(2) ガイドパイプ(別売)の取り付け
スライダー用カバー⑲の左右のプラスチックノブを緩め
スライダー用カバーの左側を手前にずらして、上から
ガイドパイプを落とし込んでください。

テーパーになっている方が
電線の入り口です。

(3) スラーダー用カバーをする
⑲スライダー用カバーを元の位置(スライダーと平行)に戻し、
左右のプラスチックノブをしっかり締めてください。
ガイドパイプの浮き上がりを防ぎます。

(4) ブレード(別売)の取り付け
スライダーの上から左右別々にブレードを落とし込ん
でください。
ブレードが左右にきっちりと納まったことを確認の上、
⑱ブレード押さえの⑰プラスチックノブを強く締めて
ください。

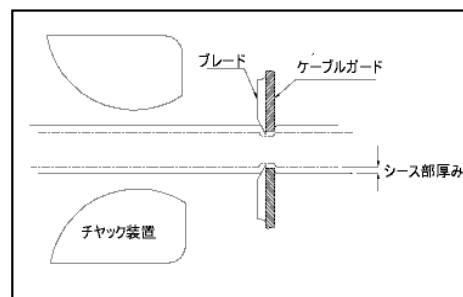
整数側に黄色、端数側に
水色のマークがありますので
同色を合わせて、左右の角に
すき間なくセットする。

黄色　水色

(5) スライドストローク寸法の決定
フルストリップする場合
⑮ストローク調整ノブをストリップ寸法より長く
設定してください。
ハーフストリップする場合
ストリップ寸法以内であれば、ハーフストリップになります。
動作距離は5mm±10%です。

(6) ストリップ寸法の決定
目盛りに合わせて⑭ストッパーを動かしてください。
ブレードからの表示です。
目的の寸法の所でプラスチックノブを強く締めて
ください。

(7) ⑪カス取り反転装置の高さ位置決定
細いケーブルの場合は上に、太いケーブルの場合は
下にすることを基本にガイドパイプ通過後のケーブル
が一直線になるように高さ調整してください。
位置が決まれば⑬プラスチックノブを強く締めてください。

(8) 安全カバー①を閉める
ソフトダウンヒンジを採用していますので、閉じる時の
ショックはありません。

7. ケーブルガードの取り付け

ランケーブルなどの変形ケーブルの加工には、ケーブルガードを追加して使用していただくとより正確なストリップ作業が可能となります。

ブレードを通常と表裏を反対にして平らな面にケーブルガードを重ねあわせ左右にきっちりと納まったことを確認の上、⑱ブレード押さえの⑰プラスチックノブを強く締めてください。

8. ストリップ作業

電源スイッチをいれる

◎ TOUCH　S.W側にスイッチを入れた場合

ケーブルをガイドパイプに通し、ストッパー手前のタッチスイッチに当ててください。

スイッチが入り、同時に左右のシリンダーが作動してケーブルの外被にブレードが入ります。

また、同時にチャッキング装置のツメがケーブルをチャックします。

その後、スラーダーが後方に移動しストリップ作業が行なわれます。

ストリップが終わるとスライダーが元の位置に戻り、チャッキング装置のツメが閉じた状態から解除されますので、ストリップされたケーブルを引き抜き、次の作業にかかってください。

◎ FOOT　S.W側にスイッチを入れた場合

ケーブルをガイドパイプに通し、ストッパーに当たったところで、フットスイッチを踏んでください。

以下の動作は、上記と同じです。

9. カス取り反転装置とV型アルミアングルとの取替え方法

(1) 電 源 を Ｏ Ｆ Ｆ に す る

(2) 窓 の カ バ ー を 外 す

㉑ 窓のカバーを外して下さい。

(3) チ ュ ー ブ を 外 す

⑧のワンタッチ継手より緑色のチューブを外してください。

⑨のタッチセンサー用プラグを外してください。

(4) 反 転 装 置 を 外 す

⑬のプラスチックノブを緩め、カス取り反転装置をL型金具より外してください。

(5) 付属品のV型アルミアングルを取り付ける

反転装置に付いていた⑬プラスチックノブで、付属のV型アングルをL型金具に取り付けてください。

[V型アルミアングル装着時]

(6) ストリップ 寸 法 の 決 定

目盛りにあわせて⑭ストッパーを動かしてください。
目的の寸法の所でプラスチックノブを強く締めてください。

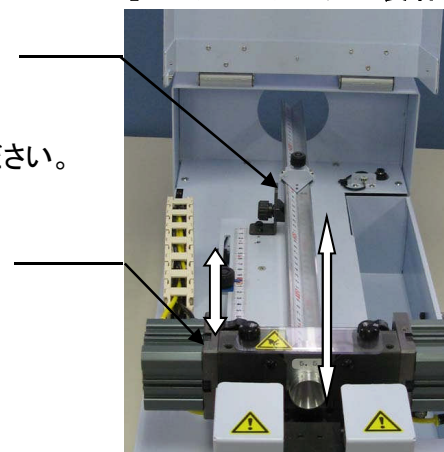
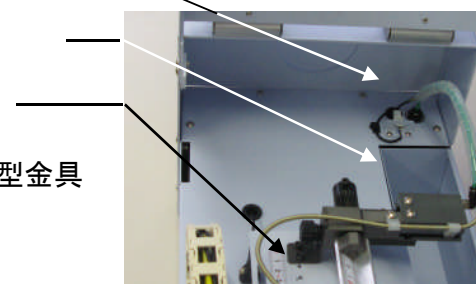
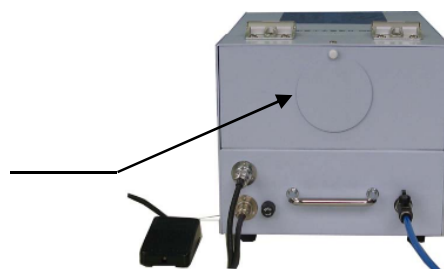
(7) スライドストローク寸法の決定

⑮ストローク調整ノブでハーフストリップ寸法を設定してください。

(8) 安 全 カ バ ー を 閉 め る

①安全カバーを閉じてください。

(9) フットスイッチを入れる

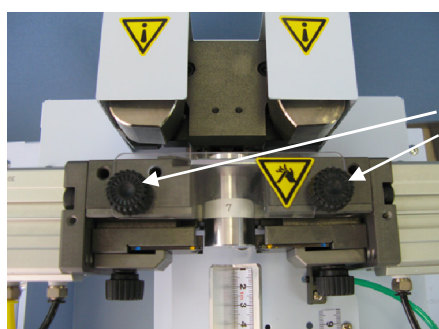
①電源スイッチをONに入れ、㉔ フットスイッチを踏むと機械は作動します。

10. メンテナンス

機械の円滑な作動および錆の発生を防ぐため、できるだけ湿気および直射日光が当たる場所での使用は、さけてください。

スライド部に付着した粉などは定期的にエアーで掃除してください

スライド部に注油してください　（必ずボールバルブを閉めてからにしてください）

潤滑油 ……………………………

注油量　／　回数 …………………………… ５，６滴／１週間

スライダーカバー（ガイドパイプの浮き上り押さえ）のプラスチックネジを外し、このネジ穴へ給油してください

11. 保証期間と保証の範囲

保証期間

ストマックの保証期間は、納入後１年間です。

保証の範囲

上記の保証期間中に当社の責任により故障が生じた場合は、故障部品の交換、または修理を当社の責任において行います。

但し、次の事項に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

１．使用者側の不適切な取り扱い、ならびに使用による場合。

２．故障の原因が納入品以外の外的要因による場合。

３．当社以外での改造、または、修理による場合。

４．その他、天災、災害など当社の責任によらない場合。

なお、ここでいう保証とは、納入製品の保証を意味するもので、納入製品の故障により生じた間接的損害については、ご容赦願います。

取扱説明書に記載された内容・仕様・デザインなどは改良のため予告なく変更されることがあります。